

# BIG BEN

- p1 「日本語会」 発足 50 周年
- p2 写真探訪：ボックス・ジャンクション
- p3 領事だより：ライバル出現？
- p4-5 短信：日本人社会の動き
- p6 写真特集：クラブ会議室をご利用ください
- p7 エッセー：あんたがたどこさ
- p7 日本人学校帰国の先生
- p8 同好会案内他

日本人学校・補習授業校の前身

## 「日本語会」 発足50周年

### ◆1965年日本クラブが主導

戦後日本クラブが再スタートしたのは1960年だった。日本は高度成長期の始まりであり、日本企業は積極的に海外進出を行っていた時期でもある。特にロンドンには英国のみでなく、全ヨーロッパ、アフリカ、中近東のビジネスを統括する中心地としてオフィスを構える企業が増え、それに伴いロンドン在住の駐在員の数も増えてきた。

駐在員の中には学齢期の子どもを抱えて赴任した人も多く、子供の教育は大きな問題であった。駐在期間が長くなるに連れ、現地校に通う子供の英語力はどんどん上達するが、半面国語力が低くなることを心配する親が増えてきた。そんな環境の中、日本クラブのソーシャル・カルチャー委員会は、1965年に当時ロンドン大学日本語科で講師をしていた野元菊雄氏（元文部省国立国語研究所長）を主任指導者として「日本語会」を発足させ、ノッティング・ヒル・ゲートのConvent of Our Lady of Sionの教室を借りて、毎週土曜日午前中の2時間国語学習を始めた。児童生徒数は小学前期25名、同後期17名、中学15名の計57名だった。これがロンドンにおける補習授業校の始まりとなった。

その後1974年には政府派遣教員1名が派遣されたが、児童生徒数はますます増加し、運営体制の強化が必要となったことから、日本クラブは学校運営委員会を設置して運営強化に努めたが、保護者からは全日制日本人学校の設立の要求が強くなっており、1975年には日本クラブ内に日本人学校設立委員会を設置し、日本人学校開校準備を始めた。

日英の文部省との交渉も進み、1976年には初代校長、教諭が着任し、同年10月にはカムデン・タウンに校舎を購入して、全日制と補習授業校を併設した上で日本人学校が開校した。



現在の日本人学校

### ◆現在の日本人学校

日本人学校は1987年にはカムデン校舎が手狭になり、現在のアクトン校舎へ移転した。補習授業校はアクトン校舎の他、フィンチリー校舎（4月より移転）とクロイドン校舎の3カ所で授業を行っている。現在全日制は児童生徒数約400人、補習授業校は3校舎合わせて約1300名という規模になっている。

全日制は日本国の教育基本法、学校教育法に準拠し、日本の小学校、中学校の学習指導要領に基づいた教育を実施しており、日本と同じ条件で教育が受けられる。現在は小学1年から中学3年まで各学年2クラス、計18クラスで運営されており、海外にある日本人学校としては規模の大きい学校の一つである。

ロンドン日本人学校の広川隆一校長によると、一般的な教育科目だけでなく英語圏にある学校の特色を生かした英語教育、英語活動を目指し、実践的コミュニケーション能力の育成のため、英会話学習と英国の現地校との交流を結

(2面へ続く)



広川隆一校長

びつける総合的学習に取り組んでいるとのこと。

学力の面でも英検や漢検で優秀な成績を取る児童生徒も多く(表参照)、この学校を卒業して日本の優秀な中学・高校へ進学する児童生徒もたくさんいる。

また、広川校長によると、「当校では『正しい心の持ち方』というテーマで、マナーに気をつける、挨拶を励行する、登校時に生徒の代表が門に立って登校する生徒を迎える、といったような活動をしています。もちろん教室の掃除や校庭の草むしりも積極的に行っています。」と、学力だけではなく、道徳面の教育にも力を入れていると強調する。

1965年に日本クラブの主導で始まった日本人の子どもに対する教育も今年で50年目を迎え、すっかり落ち着き、高い教育水準を保っている。

\*補習授業校では「日本語会」が発足した9月を目指して50周年記念物の制作を検討中である。

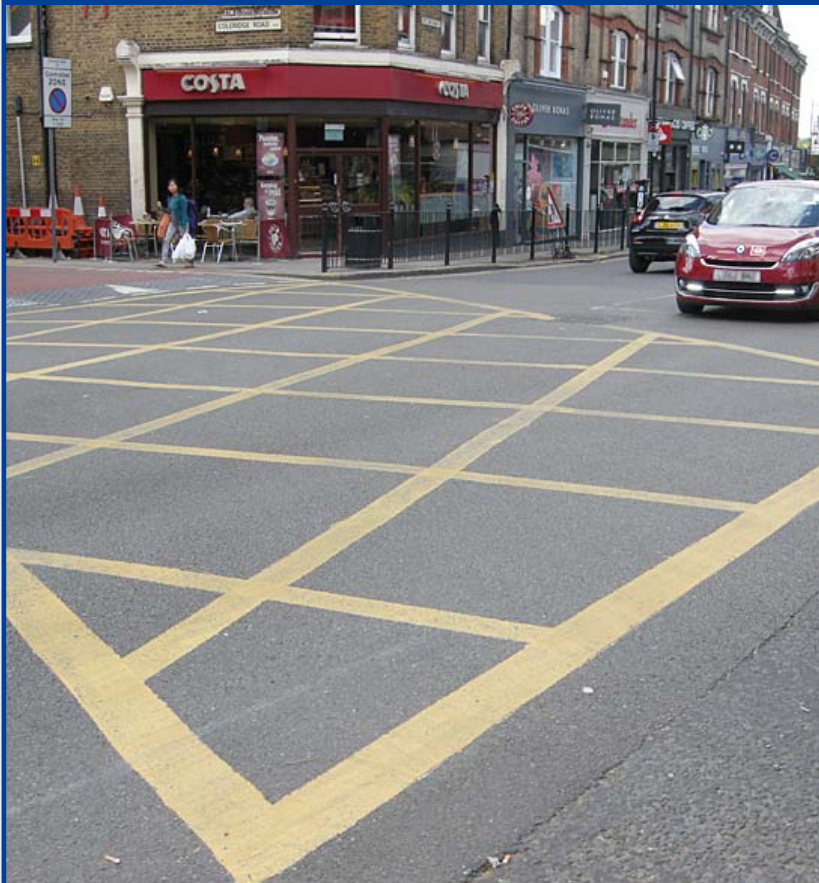
### 英検資格保持者 (2014年5月1日現在)

	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	1級
小1	0	0	0	0	0	0	0
小2	1	0	1	0	0	0	0
小3	5	4	2	0	0	0	0
小4	8	3	3	2	4	0	0
小5	4	7	7	5	3	0	0
小6	3	6	6	6	1	1	0
小学部計	21	20	19	13	7	1	0
中1	1	7	8	4	3	1	0
中2	0	8	11	8	5	0	0
中3	0	0	8	11	13	2	0
中学部計	1	15	27	23	21	3	0
合計	22	35	46	36	28	4	0

\*小学部英検取得率27% 中学部英検取得率78%

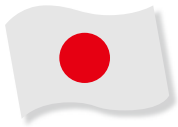
### 写真探訪 Around London

### 【Box Junction】



ロンドンの運転では駐車違反やスピード違反、バスレーン走行違反、赤信号飛び出し違反、コンジェスチョン・チャージ不払い違反等々、数えあげたらキリがないほど罰金対象となる違反事項がたくさんある。最近では銀行のATMの前の道路を駐車違反場所とし、ちょっと車を止めてお金を引き下ろす人から罰金を徴収するとか、交差点に黄色い斜線を引いてボックス・ジャンクションとし、その中で立ち往生した車から罰金を取るとか、カウンシルもあの手この手でドライバーから罰金を徴収している。特にボックス・ジャンクションは車の流れをよく観察していないと、交差点を抜けられなくなるので注意が必要だ。監視カメラが24時間体制で写真とビデオを撮影するので免れることも出来ない。

(クラウチ・エンドで 撮影：加藤節雄)



## ライバル出現?

### ●「メルマガ」と「安全・テロ情報」

皆様ご存じの通り、昨年11月にメールマガジン「在英国大使館だより」が創刊されました。このメルマガは、大使館からのお知らせのほか、日々の生活や安全に役立つ情報などを、原則として四半期に1回、メールアドレスを登録していただいた皆様にお届けするものです。第1号では、第47回衆議院議員総選挙などを、本年1月に出版された臨時増刊号では、英国登録旅行者（Registered Traveller）制度など、をお知らせしました。原則四半期といいながら、Registered Traveller制度が開始されると機敏に増刊号を出すという柔軟な姿勢が見られます。ただし、このメルマガは、創刊時は、昨年7月時点で大使館が保有する在留届にメールアドレスを記載した方を大使館で受信者として登録しましたが、8月以降に在留届を出された方や現在受け取っていない方は、配信を受けるには大使館のHP上でご自分で登録をしていただく必要がありますので、是非お願いします。また帰国された方は、ご自分で登録抹消の手続きをしないとずっと送られてきますので、ご注意下さい。

このメルマガとは別に、在留届にメールアドレスを記載した方には全員にkinkyu\_inside-gbrt@mailmz.emb-japan.go.jpというアドレスから、緊急事態や安全・テロ情報を発出しています。最近では昨年12月に「北アイルランドにおけるクリスマス前のテロ警戒強化」、「冬期における安全対策について」、本年1月に「欧米諸国等におけるテロの脅威に関する注意喚起」、「イルカ漁に対する抗議デモ集会に関する注意喚起」を送りました。大使館が安全上必要と考える情報を本人が希望する・しないにかかわらず、在留届に記載されたメールアドレスに送っているものです。どっちも一緒じゃないか、行政とはわかりにくいことをするものだとのご批判もあろうかと思いますが、いろいろ事情があり、二本立てになっています。ご容赦下さい。

### ●「メルマガ」は「領事だより」のライバル?

さて、メルマガですが、問題がひとつあります。「びっぐべん」の読者は、ほとんどが「在英国大使館だより」を受信しているのではないかとこの心配です。私が「領事だより」でお伝えする情報は、メルマガでも配信されるのではないかとすると、読者は、メルマガと同じような情報ではなく、もう少し役に立つ情報を書いて欲しいな、という厳しい見方をするのではないかと、ということです。すなわち、このメルマガは、毎回頭を悩ませて「領事だより」を一生懸命書いている私のライバルになってしまったのです。このままでは、びっぐべんの「領事だより」は、「ああ、大使館だよりと同じだから、もっと面白い記事に変更したら？」と連載の中止を求められかねません。今後は、一捻り加えて、メルマガとの差別化を図り、独自性を出し、有益な情報を皆様にお伝えする所存ですので、引き続きご愛顧のほど、よろしく申し上げます。「領事だより」に対するご意見等ありましたら、是非、末尾のご意見メールにご一報下さい。

### ●常に最新のメールアドレス登録を!

一方のkinkyu\_inside-gbrt@mailmz.emb-japan.go.jpからのメールですが、一回送ると200件程度が送信エラーとなってしまいます。皆様の中で、もし上記アドレスからの情報を受け取っていない方がおられましたら、在留届に記載されているメールアドレスが現在ご使用のメールアドレスと異なっている可能性がありますので、お手数ですが「在留届記載事項変更届」に最新のメールアドレスを記載して当館に提出して下さい。

\* \* \* \* \*

在英国大使館 領事班 電話:020 7465 6565 (代表)  
(自動案内システムですが、「直接担当者と話したい」との案内があります。)

ご意見メールの送付先: goikenbako@ld.mofa.go.jp



# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## 日本語スピーチ・コンテスト

ビジネスに携わるヨーロッパ在住の外国人の日本語能力を競うサー・ピーター・パーカー賞ビジネス日本語スピーチ・コンテスト (SOAS/JETRO 共催) の最終審査会が2月10日(火) ロンドン大学のSOAS ブルネイ講堂で開催された。今年は第25回目となる記念大会のためいつもより豪華な賞品が用意され、最終審査に残った8人が日本語で熱弁を展開した。審査はビジネス・トピックのスピーチの後、それに関連する質問を受ける形で行われ、最終的に「日本企業の間管理職育成戦略」というタイトルで、日本企業の海外進出のためには日本人留学生やローカルの人材を中間職に採用すべきという話をした韓国出身の鄭珉 (ジョン・ミン) さん (NNA 勤務) が優勝した。(写真①)

## かけはし箏アンサンブル演奏会

1988年以來、チャリティー演奏会を続けている「かけはし箏アンサンブル」(堀田綾子さん主宰) のコンサートが、ロンドンのRNIB (Royal National Institute for Blinds) で開かれる。今回の演奏会には琴、三味線の他、盲目のピオラ奏者の菊池たかし氏が特別出演し、日本の伝統的な曲から現代音楽まで演奏する。

## Kakehashi Koto Ensemble

3月7日(土) 1pm ~ 2pm

RNIB, 105 Judd Street  
London WC1H 9NE

入場は無料だが、ドネーションを求めている。チケットは以下のメールアドレスか電話で、氏名、電話番号、メールアドレスを告げて予約する。(写真②)  
mas@rnib.org.uk  
TEL: 020-7391-2273

## 今田裕子さんが舞台美術担当

コンテンポラリー・ダンスグループ「ペル・アンサンブル」と在英インスタレーション・アーティストの今田裕子さんがコラボで、ロンドンのVaults劇場で行われるThe Vaults Festivalの一環として日本の「七夕」ストーリーをベースにしたダンスを上演する。今田さんのインスタレーションは墨で濃淡をつけた長さ2メートルほどの掛け軸状の布を天井からたくさん吊るしたもので、その間を縫ってダンスをするという日本の伝統と西洋の動きがマッチした幻想的な舞台となっている。(写真③)

## 「Vega」(織女星)

3月7日(土)、8日(日)  
7:15pm、9:15pmの2回公演  
The Vaults: Leake Street,  
London SE1 7NN

www.vaultsfestival.com

Waterloo 駅・Lambeth North 駅より5分、Leake Street は両駅の中間の鉄道の地下道にある。(入場無料)

## 日英音楽協会定期コンサート

日英音楽協会の春の定期コンサートが3月29日にロンドン北部の教会で開催される。曲目はモーツァルトの「レクイエム」をはじめ、日本の歌(日本の四季から)等数曲。演奏者は日英合唱団とハムステッド教会聖歌隊有志、日英の若手ソリストで、指揮者はジョナサン・グレゴリー氏。(写真④)

3月29日(日) 5pm  
Hampstead Garden Suburb Free Church, North Square,  
Hampstead Garden Suburb,  
London NW11 7AG  
(ゴルダース・グリーン駅10分)  
入場無料(ドネーション)  
www.ukjapanmusicsociety.org

## 植田リサ・バイオリン演奏会

ロンドンをベースにソリストとして活躍している若手のバイオリニスト・植田リサさんがピアノのダニエレ・リナルドさんと組んでリサイタルを開催する。リサさんは大阪の出身で、英国王立音楽理事協会より奨学金を

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



⑤

受け英国王立音楽院へ留学、首席で卒業後、修士課程を優秀な成績で卒業している。ダニエレ氏とのデュオは2009年に結成、その後数々の賞を受賞している。(写真⑤)

## Lisa Ueda + Daniele Rinaldo

4月12日(日) 7:30pm

Wigmore Hall, 36 Wigmore Street

London W1U 2BP

チケット: £8 ~ £13

[www.wigmore-hall.org.uk](http://www.wigmore-hall.org.uk)



## 豪州の少数民族展

6万年前から生活しているといわれるオーストラリアの少数民族(アボリジニ民族とトーレス海峡島嶼民)の歴史と現代文化を紹介する大きな展覧会が大英博物館で開催される。こ



⑥



⑦

の展覧会ではキャプテン・クックがオーストラリアに上陸した1770年から現代までの歴史と文化を振り返り、同博物館所蔵およびオーストラリアのコレクションの中から歴史的遺産や現代絵画を含めて少数民族の文化を総合的に紹介する。(写真⑥⑦)

## Indigenous Australia:

### enduring civilization

Room 35

The British Museum

[www.britishmuseum.org](http://www.britishmuseum.org)

4月23日(木) ~ 8月2日(日)

入場料: £10



## ルーベンス展

17世紀以降の画家に大きな影響を与えたとされるフレミッシュ画家



⑧

のピーター・ポール・ルーベンス(1577 - 1640)の展覧会が開催されている。ルーベンス自身の作品の他、彼の絵画に影響を受けたとされるバン・ダイク、ワトー、ターナー、ドラクロワ、マネ、セザンヌ、ルノワール、クリムト、ピカソ等の作品が展示され、どのように影響を受けているかを分かりやすく説明している。(写真⑧)

## Rubens and His Legacy

Royal Academy of Arts

Burlington House, Piccadilly

London W1J 0BD

TEL: 020-7300-8000

[www.royalacademy.org.uk](http://www.royalacademy.org.uk)

4月10日(金)まで

入場料: £15.00

## ● ● ● ● ● グリーンコーラス演奏会、3月11日(水) ● ● ● ● ●

日本クラブ女声合唱団グリーンコーラスは今年4年目を迎える東日本大震災を記念するメモリアル・ランチタイム・コンサートを開催する。

グリーンコーラスは大震災直後にウエストミンスター大寺院で歌って以来毎年追悼コンサートを開催している。

今回の曲目は Home Sweet Home

をはじめ、「夏は来ぬ」「われは海の子」「さくらさくら」「花は咲く」その他日本のわらべ歌、グスタフ・ホルストの「Songs from the Princess」等も歌う。

3月11日(水) 1:15pm

St. Dunstan-in-the-West

186A Fleet Street

London EC4A 2HR

[www.stdunstaninthewest.org/](http://www.stdunstaninthewest.org/)

入場無料



日本クラブ会議室料金

**割引キャンペーン実施中!**

セントポール大寺院の対岸のサザックに移転した日本クラブの貸し会議室にもっと親しんでもらいたいという趣旨で、現在日本クラブでは会議室料金の割引キャンペーンを実施中です(3月末まで)。新装なった会議室は天井が高く広々とした雰囲気、各種教室をはじめ、講演会、セミナー、大・小規模ミーティング、新製品紹介イベント、県人会、同窓会等、いろいろな催し物にご利用いただけます。

会議室はA、B、Cの3つあり、それぞれにテーブルに座った定員が12人、18人、12人です。3つの会議室の間仕切りを開放することにより、ミーティングの規模に合わせていろいろな組み合わせで利用することができます。例えばA・BあるいはB・Cを組み合わせれば、30人前後の人が使えますし、A・B・Cを繋げれば、テーブル着席で34人、講演会等で椅子席だけの場合には60人以上収用することも可能です。

また、各会議室にはホワイトボードが設置されており、スクリーン施設がありますので、パワーポイントを使っでの説明会や講演会にご利用いただけます。プロジェクター、マイクロフォンも揃っています。(会議室レイアウト、通常の利用料金は下段参照)



会議室B



会議室Aと大スクリーン

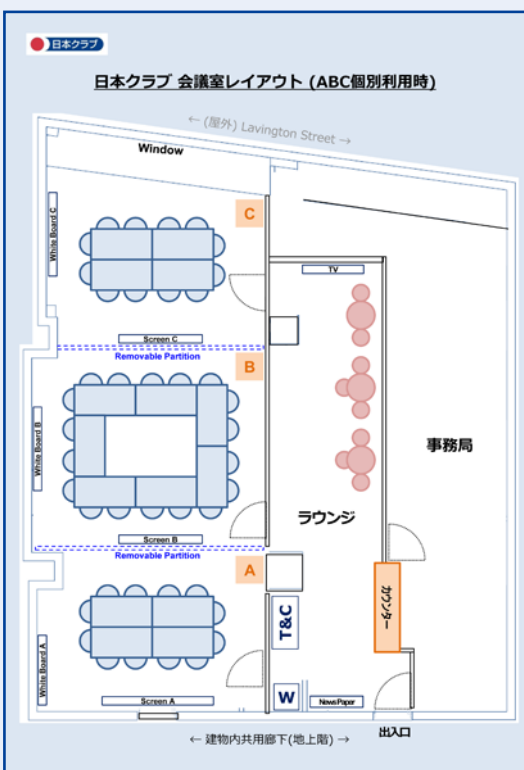
●**キャンペーン1**：A会議室の料金を1時間あたり£20とします。期間中にA会議室を利用される場合には、利用時間枠に満たない場合でも、1時間あたり£20でご利用いただけます。

●**キャンペーン2**：時間枠を連続または会議室を繋げて利用すると10～20%割引になります。時間枠を連続して利用する場合、また複数の会議室を繋げて利用する場合には、10%または20%の割引を行います。

10%オフ：1部屋x2[時間枠]連続、または2部屋x1[時間枠]

20%オフ：1部屋x3[時間枠]連続、または2部屋x2[時間枠]以上連続、または3部屋x1[時間枠]以上

※詳しくはホームページ ([www.nipponclub.co.uk](http://www.nipponclub.co.uk))、あるいは事務局 (TEL:020-7921-9490) までお問い合わせください。



貸し会議室利用時間・料金					
自 至	平日			土曜	
		10:00 13:30	14:00 17:30	18:00 20:45	10:15 12:45
A or C (各 12 名)	£61	£61	£55	£44	£44
	£122			£88	
	£116				
B (18 名)	£117				
	£66	£66	£60	£60	£60
	£132			£120	
A + B or B + C (各 26 名)	£126				
	£192				
	£127	£127	£115	£104	£104
A + B + C (各 34 名)	£254			£208	
	£242				
	£369				
A + B + C (各 34 名)	£188	£188	£170	£148	£148
	£376			£296	
	£358				
	£546				





## あなたがたどこさ

あるパーティーで自己紹介をすると、相手のイギリス人に「あなたは東京の人ではありませんね」と、言われてしまいました。私は関西弁ではないので、相手の言いたかったことは関東、関西の違いではなく、都会人ではなく、地方出身ということだったのでしょうか。なぜか分かるものなのです。 (確かに、都会的スマートさはありません)

昨年はイギリスもスコットランドの独立問題で、地方に光があたり、報道のおかげもあって、日本でも「イギリスと一口に言うけれど、実はイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドからなっている」と認識した人が多かったです。BBCのアナウンサーの話す英語も、クイーンズ・イングリッシュに統一するという思想はなく、現在はそれぞれの出身地の英語そのままです。

JETで日本へ行ったイギリス人が、「日本ではいつもアメリカ人」と言われて閉口したと言っていました。出身地へのこだわりは、大きな国の違いだけではありません。地方色が重要要素となるのです。東京の同じマンションに住んでいたエジンバラ出身の人は、「私はイギリス人ではなく、スコットランド人」と主張していました。私がエジンバラのことを「エディンバーグ」と発音したときには、すかさず「エディンバラ」と直されました。現在NHKの朝

ドラでスコットランド人のヒロインが扱われていますので、「スコッチウイスキー」とともに、さらに日本人の意識の中にスコットランドが明確化されることでしょう。

自分のふるさと自慢をしたいのは、洋の東西を問いません。また、褒められればうれしいものです。初対面の人と会話の切り口として、名物、名産品などの話題はうってつけです。小学校の地理の授業で、日本各地の産物や主産物を習いましたが、イギリスでも子供向けの地理の絵本には、分かりやすく産物、産業、傑出した偉人などが載っていて、イギリスを知る便利帳となっていますので、ご利用ください。

昔は情報が集まるのは国の中核でしたが、ITが発達した今は、その目的のためには必ずしも大都会に出る必要はないでしょう。

ただ、仕事が確立されていないので、都会に出る人が未だに多いのが現状ではないでしょうか。しかしながら、日本を観光で訪れる人もリピーターは地方に向かい、イギリスを訪れる日本人観光客も個人旅行で地方を巡ったり、滞在型の人が増えています。この人間の根源的な好奇心に光を当てた観光産業、名物名産品の全国展開に、より地方活性化の力を得たいものです。

大手スーパーにはワールド・フードのコーナーがあり、品揃えも豊富になっています。お互いの存在の根を尊重し合う態度こそが重要ではないでしょうか。

### 2015 年広報委員会委員

**委員長：**

松木昭博 (NHK)

**委員：**

田邊邦彦 (領事)

小林俊晴 (三井物産)

山崎有浩 (日本航空)

加藤節雄 (Kato Media)

(「びっぐべん」編集長)

笹川真理子

(英国文化センター)

平田恵子 (英国日本婦人会)

広報委員会の主な任務は隔月発行の日本クラブ広報誌「びっぐべん」の編集、日本クラブのホームページの運営、その他一般的なクラブの広報・宣伝活動です。委員長及び委員の数人は毎年交代します。

「びっぐべん」は会員のための会報です。日本クラブの活動報告だけでなく、会員の皆様の英国生活の役に立つ記事を掲載していきます。ご意見、ご提案をお寄せ下さい。

### 平成 27 年 3 月帰任の先生

**ロンドン日本人学校**

菊池真寿美	教頭	宮崎県
山崎 誠	教諭	北海道
吉森 祐司	教諭	東京都
小西 啓吾	教諭	群馬県
井手内太吾	教諭	大阪府
永田 泰正	教諭	大阪府

**ロンドン補習授業校**

江口 俊昭	校長	神奈川県
-------	----	------

## 新規加入の法人会員

- ◆アイ-エンパイロメント インベストメンツ  
I - Environment Investments

## メールアドレス登録を!

日本クラブでは「びっぐべん」「診療所だより」、大使館よりの連絡事項、その他各種割引やご招待のお知らせ等の情報をメールで発信しています。会員の特典を活かすため、メール登録をしてください。会員と家族であれば登録は無料です。登録は日本クラブ・ホームページからできます。お知り合いの未登録の会員の方にも是非お知らせください。

www.nipponclub.co.uk

## 日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会：開催中
- ◆会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ：☎ 07810-545023 (西川)  
charles.nishikawa@btinternet.com  
2014 年度入会受付中 (申し込みは HP から)

## 日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例 会：毎週火曜日 (11:00 ~ 15:00)
- ◆会 場：日本クラブサロン
- ◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com (榎枝)  
見学者歓迎

## 日本クラブ・グリーンコース

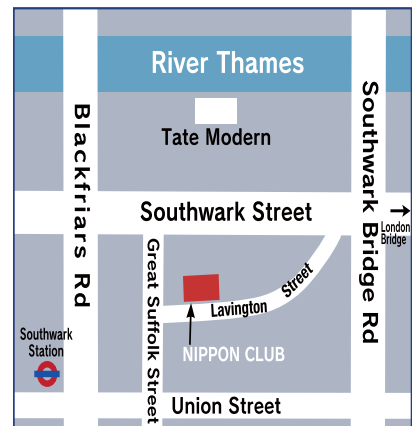
- ◆練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ：sachiko@teranaka.net (寺中)

## 日本クラブ囲碁会

- ◆例 会：毎週土曜日 (12:00 ~ 23:00)
- ◆会 場：Melton Mowbray Pub  
地下鉄 Chancery Lane 2 分
- ◆問い合わせ：☎ 07956-594040 (田中)  
tanaka@gokichi.org.uk

## クラブサロンのご利用を!

日本クラブの8月の移転に伴い、クラブサロンもサザックに移転しました。新しいクラブサロンの規模はやや縮小されたものの、ラウンジや会議室等、従来通りのサービスを提供しております。テムズ川の南側、テートモダン・ギャラリーのすぐ近く、地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分(ロンドン・ブリッジ駅からは10分)の便利な距離にあります。会員(および同伴者)であれば誰でも利用できます。是非ご利用ください。



- \* 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。(会員証の提示を求められることもあります)
- \* 開館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

### ● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre  
5-11 Lavington Street  
Southwark, London SE1 0NZ  
TEL:020-7921-9490, FAX:020-7620-3469  
月曜~金曜：午前10~午後9時(事務局は午後6時まで)  
土曜：午前10時~午後4時(事務局は休日)  
日曜・祭日は休館

### ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- 整った学習環境
- 英会話や英語活動
- 現地校との交流
- 通学バス利用可

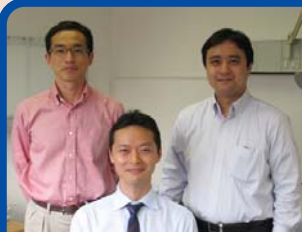


### ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 校舎はアクトン、フィンチリー、クロイドンの3校舎
- 小・中・学部・高等部(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科(日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置)
- 授業回数年間約40回

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145



旅行保険で  
キャッシュレス

●日本クラブ 東京慈恵会医科大学からの派遣医師が常勤。在英日本企業300社以上がサポート。

## NIPPON CLUB メディカルクリニック

当診療所は、ロンドンでも最新設備を誇るプライベート病院のHospital of St. John and St. Elizabeth(北診療所)とParkside Hospital(南診療所)内にあり、緊密な提携関係のもと同病院施設の利用・入院手続き等ができる上、必要があれば同病院をはじめ英国の専門医をご紹介します。

- 東京慈恵会医科大学海外派遣機関
- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断随時実施
- 婦人科検診随時実施



内科  
小児科  
一般診療

www.nipponclub.co.uk/clinic

北診療所 020-7266-1121

南診療所 020-8971-8008